

令和元年度第2回学校評議員会 報告

- 1 日時 令和2年2月10日（月） 13:30～15:00
- 2 場所 本校 応接室
- 3 参加者 学校評議員 3名
学校関係者 校長 副校長 事務長
各分掌主任 記録係 計9名
- 4 意見を求めた事項
 - (1) 学校評価（自己評価）結果について
 - (2) 学校経営計画について
 - (3) 学習指導について
 - (4) 生活指導について
 - (5) 進路指導について
 - (6) その他校務全般について

5 具体的な意見

- 学習時間の確保については、メディア利用時間を自己決定させる保護者への啓蒙が必要か。
- 将来にわたって学習していくための学習習慣を身につけさせたい。課題に取り組めば、1日2時間ぐらいは必要では無いか。
- 花農の生徒がどこに目標を置くのかが大事である。
- 部活動のあり方について、やった結果成果が得られれば、保護者からの理解も得やすいのではないか。
- 企業の新人育成についてもよく調べ、ミスマッチを減らしてほしい。
- 花農独自のイベントを増やして良さを伝えてはどうか。
- 中学生に農業に携わることの魅力について伝えてほしい。花農祭が面白くないとのアンケートの結果も有り、もっと生徒の意見を吸い上げてはどうか。
- 学校評価は専門校らしい指導の成果が数値として表れている。どのようにして将来への道につながっていったのか中学生にもわかるとよい。
- 服装もよいし、挨拶もしっかりしている。このままの指導を継続してほしい。

質問1) 新聞購読が減っているようだが、本や新聞を読むことで知識を得られると思う。現状はどうか。

回答1) 「課題研究」や「総合実習」で自分なりのテーマをもった調べ学習をしている。また、朝学習でも「新聞を読む」をはじめたところ。

質問2) 就職率がとても高い。職場への定着はどうか。離職した生徒も学校に来ることがあるのか。

回答2) 1年以内にやめる生徒は数人いる。卒業して1年以内は相談に来ることも多い。ミスマッチを減らすため、職場を見学してから応募を決めるようにしている。